

校長室より(11) 各種研究発表会・コンテストに挑戦!!

○千葉大学主催 第16回高校生理科研究発表会に参加、3件が入賞

9月24日(土)千葉大学工学部を会場として、第16回高校生理科研究発表会が実施されました。過去2年は口頭発表が実施できず、オンラインでの実施でしたが、今年は会場での口頭発表が実現できました。主催の千葉大学様には感謝致します。

当日は、北は岩手、南は広島までの約280件の発表が、物理・化学・生物・地学・数学情報の5分野12会場で展開されました。科学技術高校は全ての分野で参加し、20件の発表が出来ました。本校は3年生中心でしたが1・2年生も挑戦して

いました。大学教授等の質問にも臆することなく応答していて、とても頼もしく感じました。

9月28日に表彰一覧が発表され、科学技術高校からは以下の3件が受賞しました。特に1件目は化学Ⅱの有機化学・生化学・環境化学の分野で1本のみの栄えある受賞となります。

- ①化学Ⅱ分野 DIC株式会社総合研究所研究奨励賞:「未利用資源としてのサンプスギの高度利用」
- ②物理Ⅱ分野 奨励賞:「無人・有人航空機におけるUF0型全翼機の研究開発」
- ③地学分野 奨励賞:「月のスペクトルを利用した大気中の物質の調査」



○東京理科大学主催 第13回坊ちゃん科学賞研究論文コンテスト優秀賞を受賞

9月30日、東京理科大学主催第13回坊ちゃん科学賞研究論文コンテストの結果発表があり、科学技術高校3年中條里菜さんが「セルロースの水酸化ナトリウム/尿素水溶液への溶解条件と溶解メカニズムの究明」という研究論文により優秀賞(全論文中の5本のみ)を受賞しました。研究論文発表会が11月13日(日)オンライン開催され、最優秀賞が決定します。夏休みにコツコツ努力していたことが実を結び、とても嬉しく思います。11月のオンライン発表で研究の成果が十分に表現できるように願っています。

○LEGO 競技部:第9回宇宙エレベーターロボット競技会にて関東オープンA予選通過、全国大会出場が決定

本大会は東北で1つ、関東で2つ、関西で1つの計4つの予選会があり、4つのミッションをクリアした上位のチームが全国大会へ出場できます。9月18日(日)に中央大学附属高校にて開催され、本校からは1・2年生チームと3年生チームが出場し、3年生チームが見事に全てのミッションをクリアし全体2位で全国大会出場が決定しました。全国大会は11月3日に神奈川大学みなとみらいキャンパスで開催されます。全国大会では高さ4mを効率よく登っていくことが必要になるそうです。活躍を期待しています。

他にも、MCG部において日本情報オリンピックに参加し一次予選を通過した生徒や、PC甲子圖で優秀な成績を収めた生徒が出るなど、様々な発表会やコンテストに挑戦し結果を出しています。ウィズコロナ対応ではありますが開催できる大会が多くなり、科学技術高校の生徒たちは自分の特性を活かして挑戦しています。今後もその様子を紹介していきます。

校長 久保 剛